# **FUITSU**

### 取扱説明書(1/2)

### ワイドプラズマディスプレイ用ビデオボード

形名:P-TE1100/P-TE1110/P-TE1120/P-TE1130/P-TE1140/ **HETESO1/HETESO2** 

# Plasmavision<sup>®</sup>

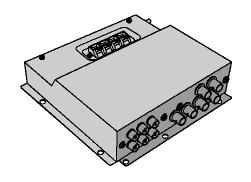
正しく安全にお使いいただくために、ご使 用前に「取扱説明書(1/2)」および「取扱説 明書(2/2)」と取り付けるプラズマディス プレイの「取扱説明書」とを合わせてよく お読みください。

特に、安全上のご注意は必ず読んで正しく お使いください。

ご使用中にわからないことや不具合が生 じたときにお役に立ちます。

お読みになった後は、お使いになる方がい つでも見られるところに「保証書」ととも に必ず保存してください。

#### 保証書付



### 次

安全上のご注意2
確認していただきたいこと 4
各部の名称と働き5
ビデオボードの取り付け方 6
主な対応信号7
仕様8
保証書9
全国サービスネットワーク10

安全上のご注意 ………取扱説明書(2/2)に記載 知っておいていただきたいこと …取扱説明書(2/2)に記載 外部機器の接続 ………取扱説明書(2/2)に記載 リモコンの取扱い ………取扱説明書(2/2)に記載 基本操作 ……取扱説明書(2/2)に記載 入力モードを選択する ……取扱説明書(2/2)に記載 ワイド画面で見る ………取扱説明書(2/2)に記載

映像を調整する ………取扱説明書(2/2)に記載 表示位置/サイズを調整する…取扱説明書(2/2)に記載 音声を調整する ………取扱説明書(2/2)に記載 その他の設定 ………取扱説明書(2/2)に記載 FACTORY DEFAULT ……取扱説明書(2/2)に記載

お手入れ ………取扱説明書(2/2)に記載 アフターサービス ………取扱説明書(2/2)に記載

- \*写真や図は説明を分かりやすくするために、多少実物と異なる場合がありますのでご了承ください。
- \*機種、オプション機器によって機能が無い場合や変更になることがあります。

### 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。 この項目は、いずれも安全上に関する内容ですので、必ず守ってください。 「警告」「注意」の意味は次のようになっています。

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定されるものおよび物的損害のみの発生 が想定されるもの。

### 絵表示について

	个	
L	•	7

↑ 記号は、警告・注意を告げるものです。



○ 記号は、禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くの絵は具体的な禁止内容を 表しています。(左図の場合は、分解や改造の禁止)



記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。記号の中の絵は具体的な指 示内容を表しています。(左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください)

## 警告



厳守

ご使用の場合には、使用するプラズマディスプレイに記載の 「安全上のご注意」に従って、警告、注意表示を厳守してください。

分解したり、改造しないでください。



禁止

火災・感電・動作不良の原因となります。 修理は弊社サポートセンターにご依頼く ださい。分解したり、改造した場合、保証 期間内であっても有償修理となる場合が あります。

水をかけたり、濡らしたりしないでください。



火災・感電の原因となります。

禁止

コネクタ部分には直接手を触れないでくだ さい。



接触禁止

静電気が流れ、部品が破壊される恐れがあ ります。また、静電気は衣服や人体からも 発生するため、取り付け・取り外しはス チールキャビネットなど、金属製のものに 触れて、静電気を逃した後で行ってくださ い。

以下の様な場所では使用しないでください。



禁止

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃が加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱を発するものの近く (ストーブ、ヒータなど)
- ●水気の多い場所(台所や浴室など)
- ●通風孔がふさがる場所

保管する場合はご購入時の箱に入れてくだ さい。また、以下の様な場所に保管しないでく ださい。



故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃が加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱を発するものの近く (ストーブ、ヒータなど)
- ●水気の多い場所 (台所や浴室など)

精密に作られていますので、以下のことをさ れると故障の原因になります。



禁止

- ●落としたり、衝撃を加えない。
- ●製品の上に水などの液体や、クリップ などの子部品を置かない。
- ●重いものを上にのせない。
- ●そばで飲食・喫煙などをしない。

## 確認していただきたいこと

### 付属品の確認

フェライトコア…2個

取扱説明書…2冊

M3 ネジ…5 個





(外部スピーカー出力端子付モデルに付属)







### 外部機器の接続

端子の位置、種類を確認して、正しく接続してください。

コネクターおよび端子がゆるんでいると、画像が乱れたり、色などが正常に表示されない場合がありますので、しっ かり確実に接続してください。

#### フェライトコア

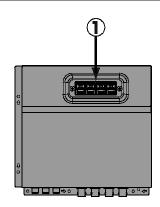
フェライトコアは不要電波を軽減するために使用します。

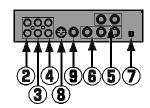
●フェライトコア…2個 外部スピーカー出力端子にケーブルを接続するときは、端子 近くに右図のように取り付けてください。





## 部の名称と働き





① 外部スピーカー出力端子(EXT SP) オプション品のスピーカーと接続します。 (他のスピーカーを使う場合には  $4 \sim 16 \Omega$  のものをご使用ください。) ケーブルを接続するときはフェライトコアを取り付けてください。(4ページ参照)

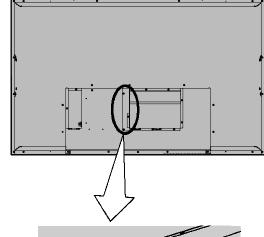
- ②音声入力端子 1 (AUDIO1 INPUT)
- ③音声入力端子 2 (AUDIO2 INPUT)
- ④音声入力端子 3 (AUDIO3 INPUT) ビデオデッキやパソコンなどの音声出力端子と接続します。 \*音声入力端子3(AUDIO3 INPUT)はビデオボードP-TE1110/HETESO2にはありません。
- ⑤+⑥ RGB2 入力端子 (RGB2 INPUT /BNC) パソコンのモニター(アナログRGB)出力端子またはデコーダー(デジタル放送チューナー)の出力端子と接続します。 ※ RGB2 入力を設定すると Comp.video モードは入力できません。(取扱説明書(2/2) 23ページ参照)
- ⑥コンポーネントビデオ入力端子(COMPONENT VIDEO INPUT) ハイビジョン機器や DVD プレーヤーなどのコンポーネントビデオ出力端子(色差信号出力端子)と接続します。 ※ Comp.video 入力を設定すると RGB2 モードは入力できません。(取扱説明書(2/2) 23ページ参照)
- ⑦RGB2 用シンクスイッチ (SYNC SW TTL/ANALOG(75  $\Omega$ )) RGB2 端子の水平 (H) 同期信号、垂直 (V) 同期信号を 75  $\Omega$  で終端するためのスイッチです。

TTL :終端しません ANALOG(75Ω):終端します

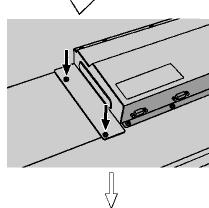
- ⑧Sビデオ入力端子(S VIDEO INPUT) ビデオデッキなどのSビデオ出力端子と接続します。
- ⑨ビデオ入力端子(VIDEO INPUT) ビデオデッキなどのビデオ出力端子と接続します。
  - ※機種、オプション機器によって、端子配列が異なる場合や機能が無い場合があります。 本体表示を確認ください。

# ビデオボードの取り付け方

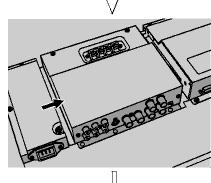
- 1. 本機の電源スイッチを切る。
- 2. コンセントから電源コードを抜く。



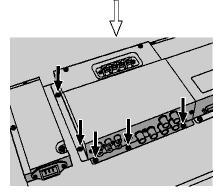
3. 本機の裏側にあるビデオボード取り付け位置の金具をはずす。 (M3 ネジ X 2 個)



4. 取り付け口、左右のガイドピンに添ってビデオボードをスライドさせコネクタを差す。



5. 添付のネジを使い取り付ける。
(M3 ネジ X 5 個/ビデオボードに添付)



### ⚠警告



ビデオボード取り付け前に本機の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 ビデオボードを取り付けたときに、キャビネットを取り外さないでください。 指定された "↑" 印付きのネジ以外は外さないでください。 ビデオボードの取り付け用として取扱説明書に記載されているネジ以外は、使用しないでください。

# 主な対応信号

RGBの調整値は最新の4種類の信号を記憶します。5種類目の信号を入力すると、一番初めに入力した信号の調整 値がクリアされます。保存したい信号を入力し、「表示位置/サイズを調整する」(プラズマディスプレイの取扱説明 書 2/2 参照) の説明にしたがってお好みの画面に調整してください。 調整が終了するとその調整値が自動的に保存さ れます。調整後、同じ信号が入力されると最後に保存された調整値で表示されます。

#### 主な対応信号(RGBモード)

	*		
表示(ドット・ライン)	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	対応信 <del>号</del>
640×480	31.47	59.94	VGA
640×480	37.50	75.00	VGA 75Hz
640×480	43.27	85.01	VGA 85Hz
720×400	31.47	70.09	400ライン
800×600	37.88	60.32	SVGA 60Hz
800×600	46.88	75.00	SVGA 75Hz
800×600	53.67	85.06	SVGA 85Hz
1024×768	48.36	60.00	XGA 60Hz
1024×768	60.02	75.03	XGA 75Hz
1024×768	68.68	84.99	XGA 85Hz
1280×1024	63.98	60.02	SXGA 60Hz
1280×1024	79.98	75.03	SXGA 75Hz
1600×1200	75.00	60.00	UXGA 60Hz
1600×1200	106.25	85.00	UXGA 85Hz 📝 *
848×480	31.02	60.00	
852×480	31.72	59.97	
1360×768	47.71	60.01	
720×485	15.73	59.94	60 フィールド
720×575	15.63	50.00	50 フィールド

- ※水平、垂直周波数が範囲内でも、入力信号によっては画面に「Out of range」が表示されることがあります。 この場合には、上記、入力信号より別の周波数に合わせてください。
- ★表示画素数が852×480のモデルは対応しておりません。

#### 主な対応信号(Video、S-videoモード)

— • · · · · · · · ·	<b>-</b>	_ • •
水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	対応信 <del>号</del>
15.73	59.94	NTSC
15.63	50.00	PAL
15.63	50.00	SECAM
15.63	59.52	PAL60
15.73	59.94	4.43NTSC

#### 主な対応信号(Comp. videoモード)

水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	対応信号
15.73	59.94	SDTV 480 I
15.63	50.00	SDTV 576 I
31.47	59.94	SDTV 480P
31.25	50.00	SDTV 576P
45.00	60.00	HDTV 720P
37.50	50.00	HDTV 720P
33.75	60.00	HDTV 1080 I
28.13	50.00	HDTV 1080 I

- ・本機は入力信号によって縮小補間による圧縮表示をする場合があります。
- ・本機の保証範囲外の信号を入力すると「Out of range」の表示をします。
- ・入力信号はFEATURESメニュー画面のInformationで確認できます。(プラズマディスプレイの取扱説明書 2/2 参照)
- ・写真や図は説明を分かりやすくするために、多少実物と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- ・機種、オプション機器によって機能が無い場合や変更になることがあります。

形名 入力端子	RGB2端子	コンポーネントビデオ端子	音 声	ビデオ、Sビデオ
P-TE1100	0	_		_
P-TE1110	0	_	0	_
P-TE1120	0	_	_	0
P-TE1130	0	_	0	0
P-TE1140	〇(選択)		0	0

#### スピーカ内蔵プラズマディスプレイ用

形名    入力端子	RGB2端子	音 声	ビデオ、Sビデオ
HETESO1	0	0	0
HETES02	0	0	_

ビデオボードの入出力端子の仕様は下記に準拠します。 ビデオボードの種類によっては端子が無い場合があります。 販売店にご相談のうえ、お買い求めください。

_				
		RGB2入力	BNC端子 5端子	R : 0.7Vp-p ⁄ 75Ω
				G : 0.7Vp-p∕75Ω
				B : 0.7Vp-p ⁄ 75Ω
				H:TTLまたはANALOG(75Ω)
5	水			V:TTLまたはANALOG(75Ω)
¥	部	ビデオ映像入力	BNC端子1端子	1Vp-p∕75Ω
į	妾	Sビデオ映像入力	S端子1端子	Y:1Vp-p/75Ω、C:0.286Vp-p/75Ω
			BNC端子3端子	Y:1Vp-p/75Ω
ř	売	ビデオ入力		P <sub>B</sub> /B-Y:0.7Vp-p/75Ω
ij	湍	(色差信号入力)		Pr/R-Y:0.7Vp-p/75Ω
_	子	音 声 入 力	ピンジャック(L/R)3系統	500mVrms/22kΩ以上
	J			(音声入力端子3(AUDIO3 INPUT)はビデオボード
				P-TE1110/HETES02にはありません。)
		外部スピーカー	実用最大出力	10W+10W(EIAJ)8Ω
		出 力 端 子		(ビデオボードHETESO1/HETESO2にはありません。)

- ・仕様および外観は、改善のため変更することがありますのでご了承ください。
- ・本機を使用できるのは、日本国内のみです。
- ・この製品はクラスA情報技術装置です。住宅環境で使用する場合は、電波障害を発生させる恐れがあります。 この際、この製品の利用者は適切な手段を講ずることが必要とされることがあります。
- この装置は、高調波ガイドライン適合品です。
- 「Plasmavision は当社の登録商標です。」

### 

### ビデオボード保証書

	形 名 P-TE1100/P-TE1110/P-TE1120/P-TE1130/P-TE1140/HETES01/HETES0			
お	ご芳名			様
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□ TEL	( )	
	₹料修理 ₹証期間	お買上げ年月日 年 月 日から	本体	1年間
販売店	店名・住所	听·電話		

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。

- 上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、 お買上げ販売店に修理をご依頼ください。
- ●所定事項記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりませんから、もし未記入の場合は、 すぐにお買上げ販売店へお申し出ください。
- ●本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

#### <無料修理規定>

- 1.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に 従った正常な使用状態で故障した場合は、 お買上げ販売店が無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げ販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際しては本書をご提示ください。なお、離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 3.ご転居の場合は、事前にお買上げ販売店に ご相談ください。
- 4.ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げ 販売店に修理依頼ができない場合には、全 国サービスネットワークをご覧のうえ、お 近くの当社サービス窓口へご相談ください。
- 5.保証期間中でも、次の場合には、有料修理になります。
  - (イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。

- (ロ)お買上げ後の転倒、落下などによる故 障及び損傷。
- (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天 災地変、公害や異常電圧による故障及 び損傷。
- (二)接続する他の機器の異常により生ずる 故障及び損傷。
- (木)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (へ)本書のご提示がない場合。
- (ト)本書のお買上げ年月日、お客様名、販売店名欄の記入または押印がない場合、 あるいは字句を書き変えられた場合。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

修理メモ			

- \*本書はこれに明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または当社サービス窓口 にお問い合わせください。
- \*保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

株式会社 富士通ゼネラル 〒213-8502 川崎市高津区末長1116番地 **公**044(866)1111(代)

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買上げの販売店へお申し付けくださ い。転居や贈答品などでお困りの場合は、最寄りの当社サービスコールセンターへご相 談ください。

テレフォンサービス 🕿 044(857)3000、072(332)3841 URL http://www.fg-cs.co.jp

#### 東日本地区

#### ●サービスコールセンター東日本

北海道·青森·岩手· 秋田・宮城・山形・ 福島地区

**27** 022(239)5233(代) Fax 0120-070-220 (フリーダイヤル)

#### サービスセンター

北海道 25 011(241)4622(代) 〒060-0007 札幌市中央区北七条西I3丁目番地のT笹本ビル青 森 25 017(722)9012(代) 〒030-0813 青森市松原1-5-5サンシャインブラザ松原B-101 日 全 018(867)1281(代) 〒020-0891 岩手県紫波郡代中町流通センターの第一9-5 日 全 018(867)1281(代) 〒010-0972 秋田市八橋田五郎1丁目12番51号

台 ☎022(239)5106(代) 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町3丁目6番5号 形 ☎023(645)6330(代) 〒990-0832 山形市城西町4丁目20番31号 山 ☎024(922)5570(代) 〒963-8851 郡山市朝日2-1-5丸久ビル105号

#### 近 畿・中 部 地

#### ●サービスコールセンター大阪

愛知・岐阜・三重・ 石川·福井·冨山· 大阪·京都·和歌山· 奈良·兵庫·滋賀地区 **27** 072 (332) 3311 (代) Fax 0120-070-220 (フリーダイヤル)

#### サービスセンター

松 原 2072(332)3603(代) 〒580-0004 松原市西野々2丁目1番45号 名 古 屋 2052(775)1847(代) 〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1丁目1315番地 沢 22 076(291)2354(代) 〒921-8014 金沢市糸田1丁目71番地 重 ☎ 059(232)7407(代) 〒514-0102 津市栗真町屋町1709番地 都 22075(931)0486(代) 〒601-8213 京都市南区久世中久世5丁目2番1号日本鉱産ビルグラハイツ1階

#### 首都 圏 地区

#### ●サービスコールセンター東京

東京・新潟・群馬・ 栃木•茨城•埼玉• 千葉·神奈川·静岡· 山梨·長野地区

🖀 044 (861) 7700(代) Fax 0120-070-220 (フリーダイヤル)

#### サービスセンター

東京第一 2503 (3864) 9331(代) 〒111-0051 東京都台東区蔵前4丁目18番6号蔵前柴田ビル 東京第二 250422 (53) 6709(代) 〒180-0014 武蔵野市関前3丁目15番10号秋山ビル1階 摩 ☎0426(36)5697(代) 〒192-0914 八王子市片倉町311番1号リーベ片倉1階 潟☎025(271)2251(代) 〒950-0863 新潟市卸新町1丁目842番地28 崎全027(328)0711(代) 〒370-0831 高崎市新町6番19号 宇都宮 23028(662)8221(代) 〒321-0912 宇都宮市石井町2578番地 宮 2048(668)4812(代) 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2丁目202番地1号 松 2053(464)0068(代) 〒435-0048 浜松市上西町3 5 番5 号

本 20263(27)3246(代) 〒390-0841 松本市渚3丁目10番11号折井ビル1階

#### 中 国・四 国 地

#### ●サービスコールセンター大阪

広島·岡山·鳥取· 島根・山口・香川・ 徳島•愛媛•高知地区

7 072 (332) 3311 (代) Fax 0120-070-220 (フリーダイヤル)

#### サービスセンター

島 全082(503)5118(代) 〒733-0034 広島市西区南観音町17番9号 山 全086(244)4217(代) 〒700-0975 岡山市大元2-4-3ヤマシタ大元ビル1階 江 全0852(21)9014(代) 〒690-0015 松江市上乃木9-2-17シェルプラン102 松 全087(885)1111(代) 〒761-8084 高松市一宮町258番の1 圌 山 ☎089(934)0857(代) 〒790-0952 松山市朝生田町7丁目1番32号

#### 九 州 地 区

#### ●サービスコールセンター福岡

福岡・佐賀・長崎・ 大分・熊本・宮崎・ 鹿児島 沖縄地区

77 092(542) 0500(代) Fax 0120-070-220 (フリーダイヤル)

#### サービスセンタ-

鹿児島和099(254)6505(代) 〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目17番13号

※住所・電話番号は変更になることがあり ますのでご了承ください。

(平成15年4月1日現在)

